

事前評価調書

I 事業概要																																																		
事業名	交通安全施設等整備事業（交差点改良）																																																	
地区名	（一）給父清須線																																																	
事業箇所	稲沢市大矢町																																																	
事業のあらまし	<p>本路線は、名古屋市市街地から稲沢市を経由し、木曾川・長良川に架かる東海大橋を経て三重県に向かう尾張西部の東西交通を担う重要な幹線道路である。交差する従道路の稲沢市道は、沿線にトヨタ合成、ソニー稲沢工場などの工場が多く立地しているため、給父清須線を右折して工場へ向かう大型車両が多い状況である。そのため直進車両の進行が阻害され慢性的な渋滞が発生している。</p> <p>本事業では、交差点改良で右折帯を設置することにより、接触事故をなくすとともに円滑な交通を確保するものである。</p>																																																	
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故件数の削減 ・交通円滑化 <p>【副次目標】（必要に応じて記載する）</p>																																																	
事業費	事業費		内訳																																															
	0.7 億円		■工事費 0.5 億円、■用補費 0.19 億円、■その他 0.01 億円																																															
事業期間	採択予定年度	平成25年度	着工予定年度	平成25年度	完成予定年度	平成26年度																																												
事業内容	交差点改良 事業延長L=240m 舗装工1式 防護柵設置工1式 境界工1式 区画線工1式																																																	
II 評価																																																		
①事業の必要性	1) 必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・4年間（H20～23）で死傷事故が5件発生しており、死傷事故率も266件/億台キロと高い値を示していることから、これを削減する必要がある。 ・右折帯未整備であり、大型車の右折待ちによる直進車の進行阻害で発生する渋滞を解消する必要がある。 																																																
	判定	A	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】 事故発生状況と交通状況を考慮して、早急な対応が必要と判断されるため。</p>																																															
②事業の実効性	1) 事業計画	<p>事業計画及び実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歩道設置</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="5">0.70</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業費について、今後5年間分の事業費と、それ以降の残事業費を記載する。</p>							H25	H26	H27	H28	H29	H30	工種区分	調査・設計	←→						用地補償	←→						工事		←→					歩道設置		←→					事業費（億円）		0.70				
			H25	H26	H27	H28	H29	H30																																										
工種区分	調査・設計	←→																																																
	用地補償	←→																																																
	工事		←→																																															
	歩道設置		←→																																															
事業費（億円）		0.70																																																
2) 地元の合意形成	稲沢市からの要望により事業化するものであり、稲沢市道では既に用地買収も進んでいることから相応の協力体制は得られる。																																																	

判定	A	A : 事業計画の実効性が期待できる。 B : 事業計画の実効性が期待できない。
	【理由】	従道路側では用地買収が進んでおり地元意識も高まっているため。
Ⅲ 対応方針		
事業実施	事業実施が妥当である。 : 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。 : 上記以外のもの。	
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 死傷事故件数及び死傷事故率の変化 ・ 右折車両による渋滞状況の変化 		